

## 健全な水循環再生に関する枠組について

### 1 あいち水循環再生基本構想について

#### (1) 背景及び位置付け

環境省では、第二次環境基本計画（平成12年12月閣議決定）に「環境保全上健全な水循環の確保に向けた取組」を戦略プログラムの一つとして掲げた。また、関係5省からなる省庁連絡会議を設置し、平成15年10月に地域が主体的・自立的に考え、具体的な施策を導き出すための基本的な方向や方策のあり方を提示した。

本県においても、これらの動きを受け、平成14年9月策定の「愛知県環境基本計画」に「健全な水循環の確保」を長期的な取組の一つに位置付けるとともに、「あいち水循環再生基本構想」を平成18年3月に策定した。

また、平成26年5月策定の「第4次愛知県環境基本計画」では、「健全な水循環の再生に向けた実践行動の促進」を環境施策の方向の一つに位置付け、継続的に取組を推進している。

#### <参考>

○健全な水循環系構築に関する省庁連絡会議

目 的：情報交換及び意見交換、調査・研究の実施並びに施策交互の連携・協力の推進を図る。

設 置：平成10年9月

構 成：厚生労働省、農林水産省（農林振興局、林野庁）、経済産業省  
国土交通省（土地・水資源局、河川局）、環境省（水・大気環境局）

#### (2) 基本構想の策定

本県では健全な水循環の再生を目指すため、「あいち水循環再生検討会」を中心に検討を行うとともに庁内連絡調整会議の開催や県民意識調査等を実施し、平成18年3月に「あいち水循環再生基本構想」を策定した。

#### <参考>

○あいち水循環再生検討会

設置期間：平成17年8月から平成18年3月（開催実績 4回）

構 成：学識者、企業、民間団体、行政（計12名）

座長 藤江幸一 豊橋技術科学大学教授

○あいち水循環再生庁内連絡会議

目 的：県関係部局内の検討・調整を図る。

設 置：平成17年7月

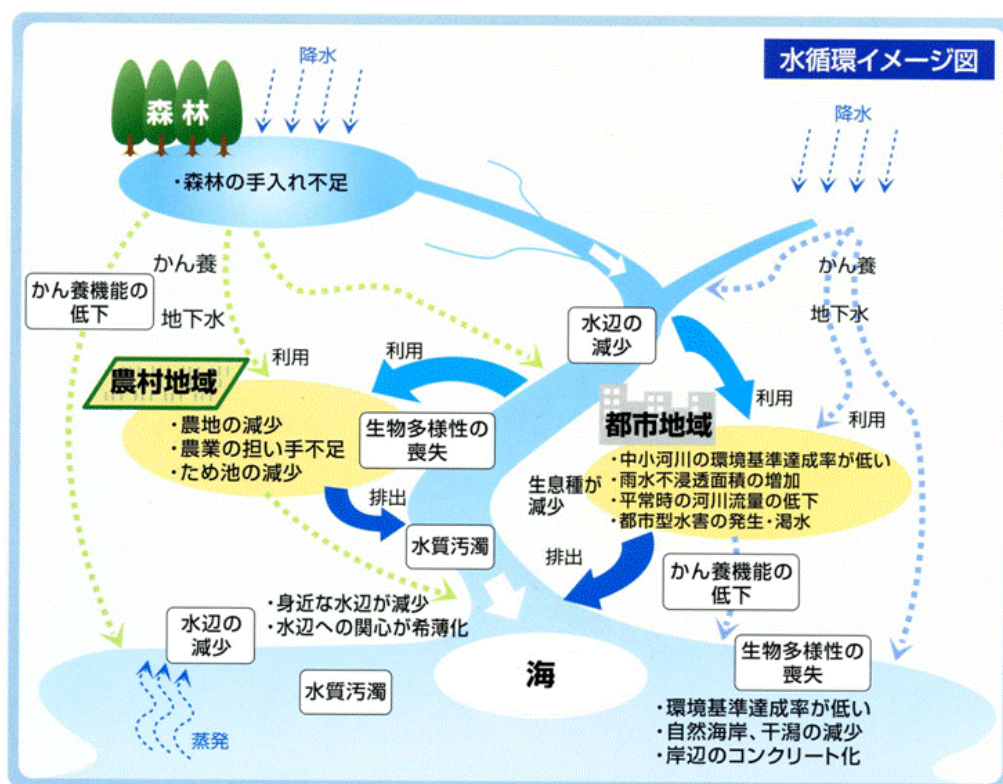
構 成：企画振興部、農林水産部、建設部、環境部等（8部局22課）

### （3）基本構想の内容

#### ア 水循環の課題

水利用の状況や、森林や農地、都市などの土地利用形態などの変化は水循環に影響を及ぼし、水質汚濁や川などの流れの変化、野生生物の生息環境の劣化に伴う生物多様性の喪失、身近な水辺の減少などの障害をもたらすこともあります。

- |           |                |
|-----------|----------------|
| ①川や海などの汚れ | ②森林の水源かん養機能の低下 |
| ③農地面積の減少  | ④都市水害の発生       |
| ⑤渇水の発生    | ⑥地盤沈下          |
| ⑦生物多様性の喪失 | ⑧水辺の減少         |



図－1 水循環イメージ図

#### イ 目標とめざす姿

これらの課題は、人間社会の営みと水循環の機能とのバランスが失われ、人と水との関わりが希薄になっていることが起因となっているため、以下の「目標」と水循環の4つの機能について、「めざす姿」を設定する。

【目 標】人と水との豊かなかかわりの回復・創造

【めざす姿】安心して利用できるきれいな水

暮らしを支えて流れる豊かな水

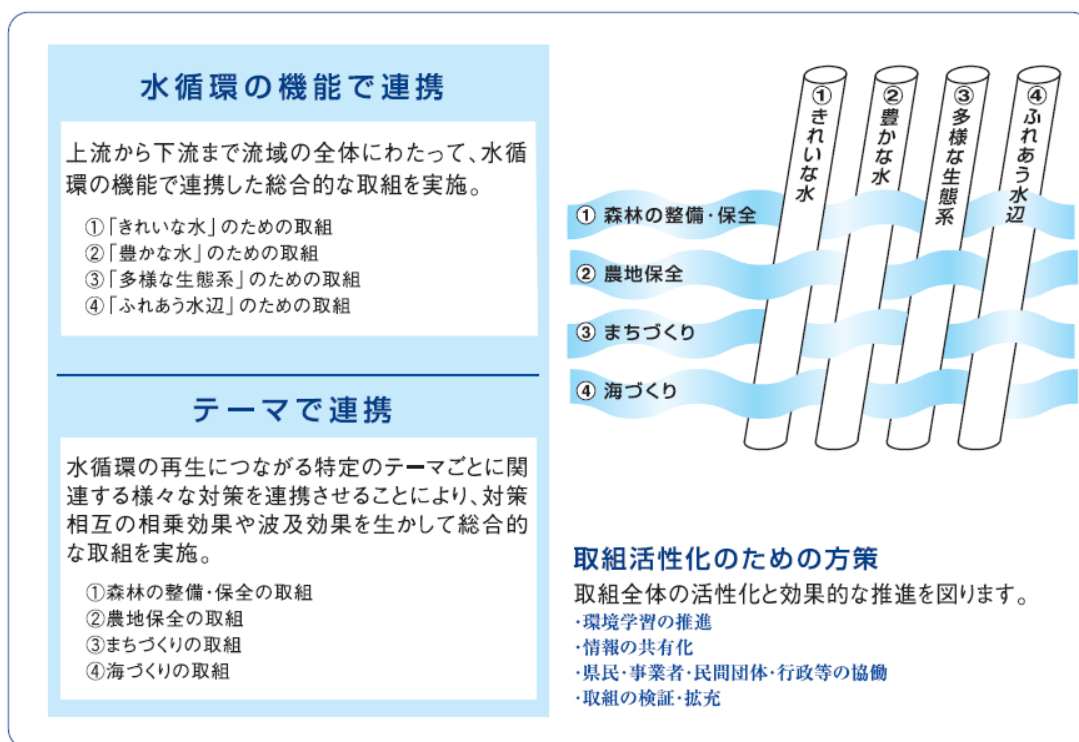
水が育む多様な生態系（いのち）

人と水とがふれあう水辺

## ウ 取組の方向性

流域の一連の水の流れを考慮し、流域全体で水循環の機能に着目した取組を総合的に実施することにより、限られた視点（場の視点）での取組を、線・面での取組に広げる。（流れの視点）

構想の目標とめざす姿を実現するため、「水循環の機能で連携」した取組を縦糸とし、森林の整備・保全などの「テーマで連携」した取組を横糸として、固く織り成すことにより、効率的・効果的で継続的な取組とする。また、環境学習の推進や情報の共有化などにより、取組を活性化する。



## エ 取組の推進体制

水循環再生の取組を推進するため、地域ごとに県民や事業者、民間団体、行政からなる「地域協議会」設置し、各主体の交流・意見交換を行い、情報を共有するとともに、目標である「人と水との豊かなかかわりの回復・創造」に向けて、連携・協働して取り組む。



構想の実現にあたり、各地域協議会においては①地域課題、②地域目標、③取組内容（重点取組など）、④モニタリング（水循環再生指標）を内容とした、地域の実情に適した具体的な「水循環再生行動計画」を作成する。

#### （４）水循環再生地域協議会

県内の３地域で、それぞれの地域における水循環再生について効率的・効果的・継続的な取組などを行うため、次の所属長で構成する「地域協議会」を設立した。

協議会では、相互に意見交換、情報交換を行い、行動計画の策定、行動計画の進行管理、取組の評価などを行っている。

表－１ 水循環再生地域協議会の構成員

		尾張地域	西三河地域	東三河地域
設 立		平成19年3月26日	平成19年1月19日	平成19年1月26日
座 長		秀島 栄三 名古屋工業大学 教授	富永 晃宏 名古屋工業大学 教授	後藤 尚弘 豊橋技術科学大学 准教授
構 成 員	事業者・民間団体	名古屋商工会議所 矢田・庄内川をきれいにする会 など 9団体	岡崎商工会議所 矢作川沿岸水質保全対策協議会 など 9団体	豊橋商工会議所 穂の国森づくりの会など10団体
	市町村	名古屋市など27町村	岡崎市など19市町	豊橋市など8市町村
	国	中部地方環境事務所など4機関	中部地方環境事務所など3機関	中部地方環境事務所など4機関
	県等	名古屋港管理組合 尾張県民事務所など12部所	西三河県民事務所など10部所	東三河総局など 10部所

表－２ 水循環再生地域協議会の経過表

	尾張地域	西三河地域	東三河地域
第1回 (平成18年度)	平成19年3月26日	平成19年1月19日	平成19年1月26日
	①水循環再生地域協議会の設立について ②水循環の現状と課題について		
第2回 (平成19年度)	平成20年3月21日	平成20年3月27日	平成20年3月25日
	①水循環再生行動計画(案)について ②平成19年度 水循環再生モデル事業について		
第3回 (平成20年度)	平成21年3月19日	平成21年3月25日	平成21年3月30日
	①水循環再生行動計画の取組点検指標(案)について ②流域モニタリング一斉調査について ③平成20年度 水循環再生モデル事業について		
第4回 (平成21年度)	平成22年2月17日	平成22年2月15日	平成22年2月8日
	①平成20年度 取組点検指標の集計結果について ②流域モニタリング一斉調査について ③民間団体との意見交換会について ④取組事例報告		
第5回 (平成22年度)	平成23年2月8日	平成23年2月10日	平成23年1月31日
	①取組点検指標を用いた取組確認結果について ②流域モニタリング一斉調査結果について ③啓発資材(パンフレット、パネル、ホームページ)の作成について ④水循環再生行動計画の更新について ⑤取組事例報告について		
第6回 (平成23年度)	平成24年2月13日	平成24年2月10日	平成24年2月10日
	①取組点検指標を用いた取組確認結果について ②流域モニタリング一斉調査結果について ③水循環再生行動計画中間評価(案)について ④水循環再生行動計画(第2次)(案)について ⑤水循環啓発パネルの使用状況について ⑥取組事例報告について		
第7回 (平成24年度)	平成25年2月8日	平成25年2月5日	平成25年2月7日
	①取組点検指標を用いた取組確認結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて ④啓発資材(ビデオ)の作成について ⑤水循環啓発パネルの使用状況 ⑥取組事例報告		
第8回 (平成25年度)	平成26年2月18日	平成26年2月7日	平成26年2月5日
	①取組点検指標を用いた取組確認結果について ②流域モニタリング一斉調査結果について ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて ④水循環再生のための啓発活動の実績について ⑤取組事例集の作成について ⑥取組事例報告		
第9回 (平成26年度)	平成27年2月6日	平成27年1月27日	平成27年2月3日
	①取組点検指標を用いた取組確認結果について ②流域モニタリング一斉調査結果について ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて ④水循環再生のための啓発活動の実績について ⑤取組事例報告 ⑥水循環基本法について ⑦行動計画の見直しについて		

## (5) 水循環再生行動計画

### ア 行動計画の策定及び内容

構想の実施のため、各地域協議会では、平成20年3月に、それぞれの地域に根ざした水循環再生に関連する様々な取組や目標を地域内の流域別に行動計画として取りまとめた。

#### ○ 行動計画の内容

- ・ 地域課題
- ・ 地域目標
- ・ 水循環再生指標の作成
- ・ 重点取組
- ・ 取組点検指標の設定
- ・ フォローアップチームの設置 等

#### ○ 行動計画の取組事業例

- ・ 地域共通の取組：下水道整備の推進など行政が進める基盤的取組など
- ・ 地域に根ざした取組：地域住民による河川のクリーンアップ作戦や湿地保全、水生生物調査など県民、NPOによる地域の取組など

### イ 取組点検指標の設定

- ・ 水循環再生地域行動計画に定めた取組を着実に推進するため、行動計画の進捗状況を点検・把握するために「取組点検指標」を平成20年度に取りまとめた。
- ・ 「取組点検指標」は「地域共通の取組」（下水道整備や雨水貯留・浸透施設の設置補助などの地域で広く実施されている基盤的な取組）と「流域別の取組」（地域住民による水源地と上下流交流、湿地の保全など地域に根ざした取組）を設定した。

(図-2 取組点検指標の概念図参照)

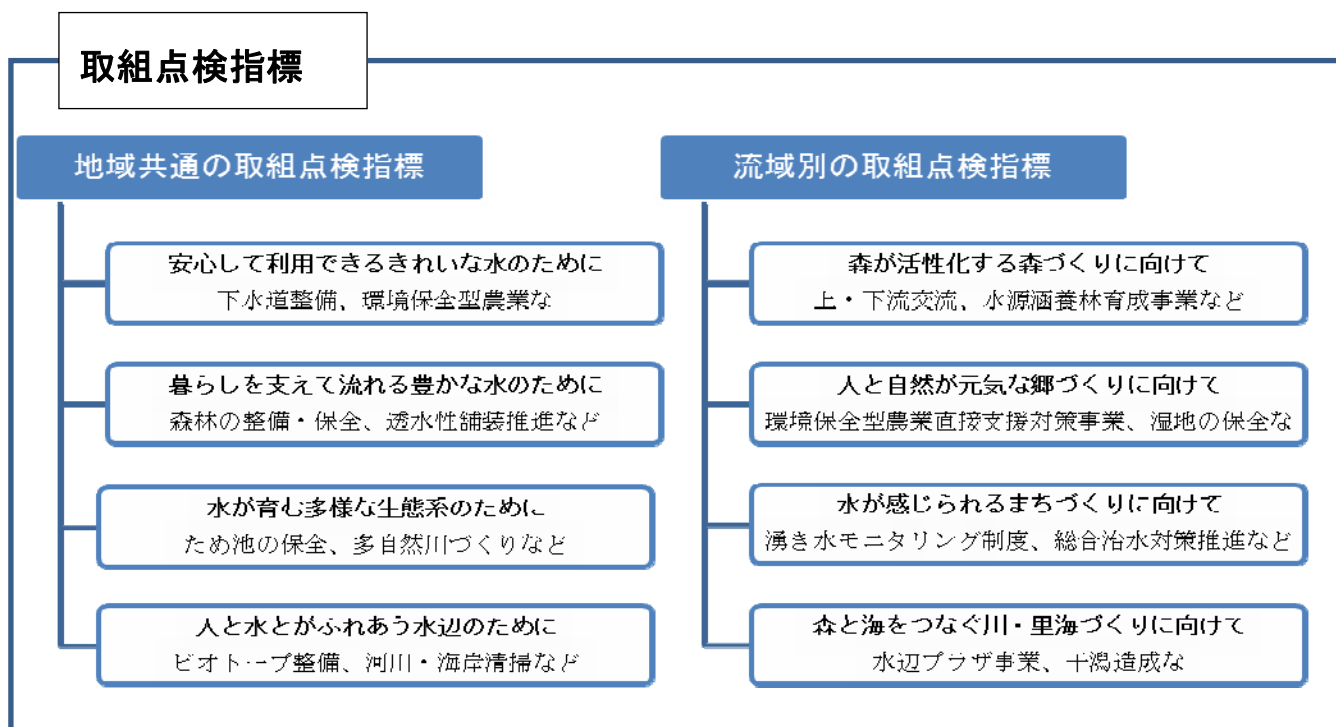


図-2 取組点検指標の概念図

## ウ 行動計画の更新

水循環再生の取組の進行管理にあたっては、計画・実行・点検・更新のP D C Aサイクルを繰り返し、行動計画の水準向上が必要である。そこで、平成23年度に行動計画の見直しを行い、平成24年2月に行動計画（第2次）を策定した。今年度はさらに見直しを行い、行動計画（第3次）の策定を進めている。

### ○ 更新の主な内容

- ・各取組と基本構想との関連性の整理
- ・水循環取組マップの作成
- ・各取組の関連する計画及び根拠となる法律の洗い出し
- ・取組点検指標として設定している地域共通の取組のアクション・シート作成
- ・各取組の時点修正

## エ 行動計画フォローアップチーム

行動計画の進捗状況の点検・把握などを行い、取組の一層の推進を図るため、地域協議会に次の所属課長で構成する「行動計画フォローアップチーム」を設置した。フォローアップチームでは、取組点検指標を設定するとともに、P D C Aサイクルを繰り返すことにより、効果的進行管理と計画の更新を進める。

行動計画は、必要に応じて達成状況や課題を整理しながら、中間評価や更新を行う。

表－3 行動計画フォローアップチームの構成員

		尾張地域	西三河地域	東三河地域
構成員	事業者・民間団体	名古屋商工会議所 矢田・庄内川をきれいにする会など 6団体	岡崎商工会議所 矢作川沿岸水質保全対策協議会など 6団体	豊橋商工会議所 徳の国森づくりの会など7団体
	市町村	名古屋市など5市	岡崎市など5市町	豊橋市など3市
	国	庄内川河川事務所など2機関	豊橋河川事務所など2機関	豊橋河川事務所など2機関
	県等	名古屋港管理組合 尾張県民事務所など13部所	西三河県民事務所など10部所	東三河総局など9部所



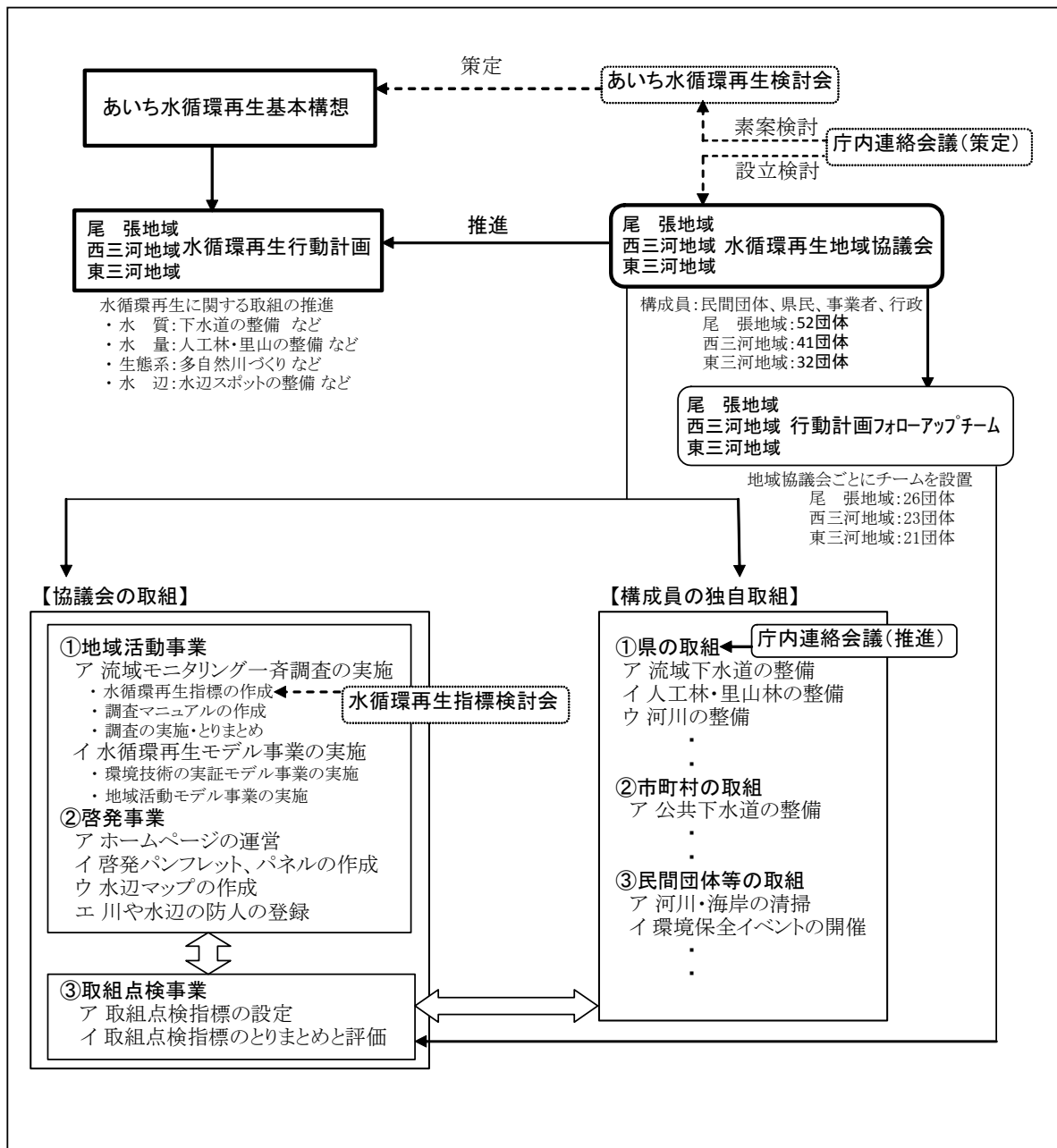
表－４ 行動計画フォローアップチームの経過表

	尾張地域	西三河地域	東三河地域
平成20年度 (第1回)	平成20年6月11日	平成20年6月13日	平成20年6月16日
	①流域モニタリング一斉調査について ②取組点検指標の選定について		
平成20年度 (第2回)	平成20年11月17日	平成20年11月14日	平成20年12月15日
	①取組点検指標(案)について ②流域モニタリング一斉調査について ③平成20年度 水循環再生モデル事業について		
平成21年度	平成21年10月6日		
	①水循環再生の取組状況について ②平成20年度 取組点検指標の結果について ③流域モニタリング一斉調査の結果及び課題・対応(案)について ④各主体との連携・協働について		
平成22年度	平成23年1月7日	平成22年12月22日	平成22年12月20日
	①取組点検指標を用いた点検結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③ホームページの更新・啓発パンフレット及びパネルの作成 ④平成23年度における水循環再生行動計画の更新		
平成23年度 (第1回)	平成23年9月7日	平成23年9月7日	平成23年9月9日
	①行動計画の更新スケジュールについて ②中間評価(素案)について ③行動計画の更新について		
平成23年度 (第2回)	平成23年12月16日	平成23年12月15日	平成23年12月15日
	①取組点検指標を用いた点検結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③水循環再生行動計画中間評価(案)について ④水循環再生行動計画の更新について		
平成24年度	平成24年12月17日	平成24年12月16日	平成24年12月16日
	①取組点検指標を用いた点検結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて ④啓発資材(ビデオ)の作成について		
平成25年度	平成25年12月19日 書面		
	①取組点検指標を用いた点検結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて ④水循環再生のための啓発活動の実績について		
平成26年度	平成26年12月10日 書面		
	①取組点検指標を用いた点検結果 ②流域モニタリング一斉調査結果 ③水循環再生行動計画(第2次)に掲げる取組の追加などについて		



## (6) 水循環再生推進の取組体系図

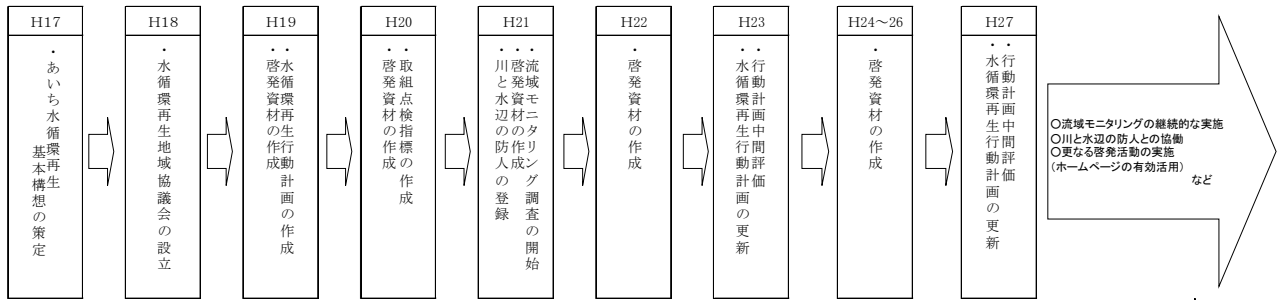
水循環再生推進の取組について、体系的に示すと図－3のとおりとなる。



図－3 水循環再生推進の取組体系図

## 2 水循環再生の具体的な取組について

健全な水循環の再生を着実に推進するため、協議会では、「地域活動事業」として、流域モニタリング一斉調査、「啓発事業」として、ホームページの運営やパンフレットやパネルの作成、「取組点検事業」として、これらの取組や協議会構成員の独自の取組を点検・把握する等を実施している。



図－4 水循環再生推進の取組行程図

### (1) 地域活動事業

#### ア 流域モニタリング一斉調査

○平成19年度

- ・「水循環再生指標検討会」において、川や海などの健康状態を水循環の視点で総合的に判断するための「水循環再生指標」を作成した。
- ・この指標は、「きれいな水」「豊かな流れ」「多様な生態系」「ふれあう水辺」の4つの機能で構成し、それぞれの機能ごとに調査項目を設け、調査結果を分かりやすく総合的に判断できるものである。

<参考> 水循環再生指標検討会

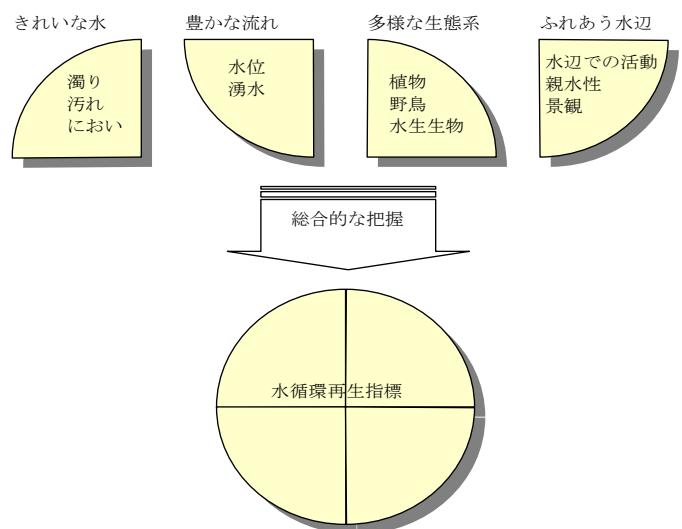
構成：学識者、民間団体、行政  
(計9名)

座長 竹中千里 名古屋大学教授

設置期間：平成18年12月から平成19年3月(開催実績3回)

○平成19、20年度

- ・「水循環再生指標」を用いて、試行的に調査を実施した。



図－5 水循環再生指標の概念図

○平成21年度

- ・構成員の意見を踏まえ、小学生を対象とした分かりやすい「水循環再生指標調査マニュアル」を作成した。
- ・環境の日（6月5日）から9月下旬を中心に幅広い県民参加による「流域モニタリング一斉調査」を実施し、延べ約900名の参加があった。

○平成21年度～平成27年度

- ・流域モニタリング一斉調査は平成27年度で7年目に入った。各年度とも延べ参加人数は1,000人前後の多くの県民が参加している。
- ・NPO等の団体が環境保全活動の一環として、小中学生を中心に流域モニタリング一斉調査を実施しているところもある。

表－5 平成27年度流域モニタリング一斉調査結果

地域名	実施状況			
	市町村数	参加団体数	延べ参加人数	延べ調査地点数
尾張地域	11	63	660	88
西三河地域	11	55	443	106
東三河地域	5	9	104	19
合計	27	127	1,207	213
参考（平成26年度）	16	120	691	146
参考（平成25年度）	21	103	913	141
参考（平成24年度）	22	141	1,002	230
参考（平成23年度）	22	134	860	256
参考（平成22年度）	25	103	1,000	210
参考（平成21年度）	25	83	884	287

※伊勢湾流域圏一斉モニタリング（中部地方整備局）、水質環境目標値市民モニタリング（名古屋市）の数値を含む。

イ 水循環再生モデル事業

○平成19、20年度

- ・水循環再生につながる①環境技術の実証モデル事業を実施するとともに、②地域のニーズと特性にあった先導的な取組を地域活動モデル事業として実施した。

① 環境技術の実証モデル事業（平成19年度）

水田の冬期試験湛水を実施し、その地下水涵養効果・地下水浸透による水質改善効果・多様な生態系の維持効果を把握した。

② 地域活動モデル事業（平成19、20年度）

地域で先導的に活動する民間団体の提案を受け、水循環再生に関する取組を実施した。

表一 6 地域活動モデル事業

○地域活動モデル事業

地域名	委託先	項目	内容
尾張	土岐川・庄内川ホートンセンター	身近な水辺再生と川の健康診断	「あいちの水循環再生指標」を活用したモニタリング、河川敷の清掃、矢田川の親水性向上のための意見交換会を実施
	大山川を愛する市民の会	尾張水循環再生プロジェクト ・大山川ルネッサンス	大山川を対象に湧水の実態把握、河川敷の外来種植生調査、源流から名古屋港までをたどる「水の旅」を実施
西三河	おかざき自然体験の森 ・きこりの会	おと川水源の森づくり事業	水とみどりの講演会や森林整備を促進するための人材育成講座や講座修了者による人工林の間伐を実施、
東三河	東三河流域フォーラム	東三河水循環再生フォーラム	シンポジウムや地下水・湧水調査、水質調査などのフィールドワークを実施

## (2) 啓発活動事業

### ア ホームページの運営及び更新

○平成19年度

- ・健全な水循環の再生を啓発するため、活動状況等を掲載したホームページを作成し運営を行った。
- ・調査マニュアルをダウンロードするための検索が分かりにくいなどの意見があった。

○平成22年度

- ・構成を見直して分かりやすくするだけでなく、「水辺マップ」等を追加し、ホームページの充実を図った。

### イ 啓発資材（パンフレット、パネル等）の作成

健全な水循環再生のため各種団体が実施している取組事例を紹介し、個々の活動のつながりが水循環機能再生に重要な役割を果たしていることを理解してもらうとともに、水循環再生の機運を高めるために、環境学習や環境イベントの際に使用できる啓発資材を作成した。

○平成21、22年度

- ・小学校高学年を対象とした啓発パンフレットやパネルを作成した。

○平成24～26年度

- ・水循環について視覚的にわかりやすく理解できる映像DVDや、民間団体の活動目的や活動経歴などを整理した民間団体活動事例集を作成した。

### ウ 水辺マップの作成

○平成19～21年度

- ・水辺に関する県民意識の高揚と水環境の保全に役立てるため、各地域で先導的な活動をしている民間団体に委託し「水辺マップ」を作成した。

表－7 水辺マップの作成状況

○水辺マップの作成状況

地域名	作成年度	委託先	河川名
尾張	平成19年度	名古屋市水辺研究会	一級河川庄内川水系香流川
西三河	平成21年度	伊賀川を美しくする会	一級河川矢作川水系伊賀川
東三河	平成20年度	東三河自然観察会	一級河川豊川水系豊川 (河口から中流まで)

## エ 川や水辺の防人（まもりびと）の登録

○平成21年度

- ・健全な水循環再生の取組に賛同する民間団体等と連携・協働するため、平成21年度に健全な水循環再生の取組状況や民間団体等の意見を把握する意見交換会を3地域毎に開催した。意見交換会には、55団体で76名の参加がありました。
- ・「川や水辺の防人」は、健全な水循環再生について賛同を得た団体であります。

表－8 意見交換会の参加状況及び川や水辺の防人登録団体

地域名	参加		水循環賛同団体数 「川や水辺の防人」
	団体数	人数	
尾張	26	32	15
西三河	17	26	16
東三河	12	18	8
合計	55	76	39

## (3) 取組点検事業

### ア 取組の進行管理

- ・ 行動計画で定めた取組を各機関が連携して主体的に取り組むため、地域協議会に「行動計画フォローアップチーム」を設置し、PDCAサイクルを繰り返すことにより、効果的進行管理と計画の見直しを進めることとしている。(図－6 行動計画推進に向けたフロー図参照)
- ・ 取組実施状況の点検は、進捗状況の指標である「取組点検指標」により点検・把握する。また、取組による水環境の状況変化は、経年的に実施する「流域モニタリング一斉調査」により把握する。

- ・ 行動計画は、今後の研究成果などにより新たな知見が得られたり、方向性の修正が見込まれることから、必要に応じて達成状況や課題を整理しながら、中間評価や更新を行うこととしている。

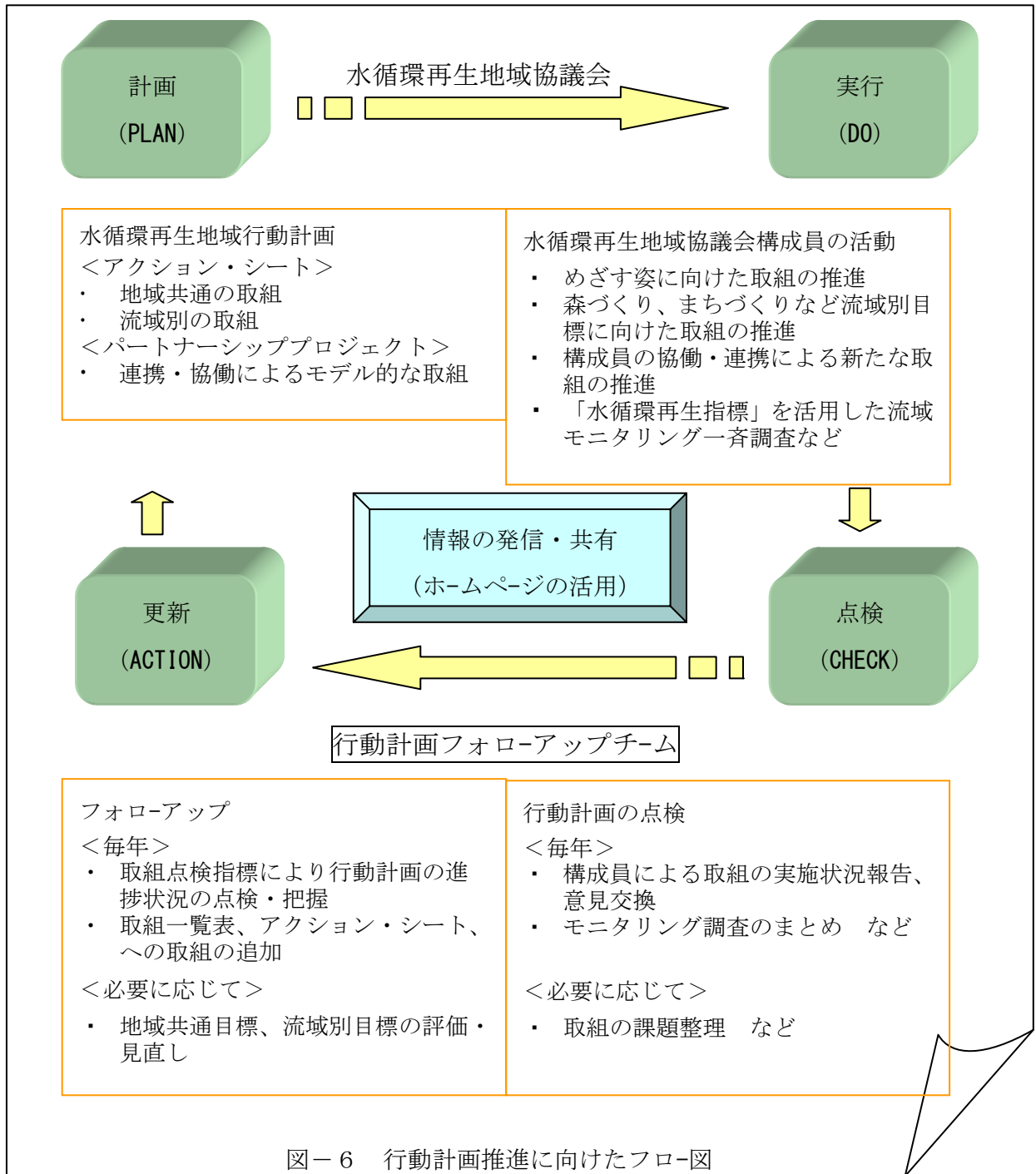
## イ 取組点検指標の集計

- ・ 取組点検指標の集計を、平成21年度の実施より実施している。
- ・ 表一9に、各協議会の構成員が実施した取組点検指標の集計総括表を示す。
- ・ 愛知県全域で206の取組の集計を行っている。

表一9 取組点検指標の集計総括表（H27時点）

地域	項目	取組数	主な取組点検指標	
尾張地域	地域共通の取組	きれいな水	9	下水道の整備
		豊かな水	4	森林の整備
		多様な生態系	5	ビオトープ整備
		ふれあう水辺	2	河川・海岸の清掃
	流域別の取組	日光川等	12	なごや西の森づくり
		木曾川・庄内川等	30	堀川の総合整備
		天白川・山崎川等	9	なごや東山の森づくり
		知多半島	3	水源涵養林育成事業
西三河地域	地域共通の取組	きれいな水	10	農業集落排水施設の整備
		豊かな水	3	ため池の保全
		多様な生態系	5	干潟・浅場の保全・再生
		ふれあう水辺	2	河川・海岸の清掃
	流域別の取組	矢作川等	23	水とみどりの森の駅事業
		境川等	8	海域の浚渫
		油ヶ淵等	11	油ヶ淵の浄化対策
		知多半島	7	湿地の保全
東三河地域	地域共通の取組	きれいな水	10	合併処理浄化槽の設置
		豊かな水	3	森林の整備
		多様な生態系	4	干潟・浅場の保全・再生
		ふれあう水辺	2	河川・海岸の清掃
	流域別の取組	豊川・天竜川等	21	三河湾浄化フェアの開催
		三河湾沿岸域	9	豊川流域における上下流交流
		三河湾外海沿岸域	14	梅田川ふれあいクリーン作戦

愛知県全域の取組合計 206  
 (内地域共通の取組 59)  
 (内流域別の取組 147)





## 健全な水循環再生に関する資料等

### 1 構想及び計画

- ・あいち水循環再生基本構想（平成18年3月策定）
- ・水循環再生行動計画（平成20年3月作成）
- ・あいちの水循環再生指標（平成18年3月作成）

### 2 パネル

- ・健全な水循環の再生（平成23年3月作成）

### 3 パンフレット

- ・あいち水循環再生基本構想（平成18年3月作成）
- ・あいち水循環再生基本構想（概要版）（平成18年3月作成）
- ・水の調査の進め方（平成21年3月作成）
- ・水の調査の進め方（概要版）（平成21年3月作成）
- ・とりもどそうよ！健全な水じゅんかん（平成23年3月作成）
- ・健全な水循環再生のために[民間団体活動事例集]（平成26年7月作成）

### 4 水辺マップ

- ・尾張地域：香流川水辺マップ（平成19年度作成）
- ・西三河地域：伊賀川水辺マップ（平成21年度作成）
- ・東三河地域：豊川の水辺マップ（平成20年度作成）

### 5 啓発ビデオ

- ・とりもどそうよ！健全な水じゅんかん（平成25年3月作成）

### 6 ホームページ

- ・愛知水循環Webページ

(URL: <http://www.pref.aichi.jp/kankyomizu-ka/jyunkan/index.html>)

健全な水循環再生を目指して 尾張地域・西三河地域・東三河地域 水循環再生地域協議会 [▶ トップページ](#) [▶ リンク](#)

豊かな水にするために

あいち水循環再生基本構想 地域協議会 水循環再生行動計画 流域モニタリング一斉調査 川や水辺の防人(川や水辺のまもりびと) 提供資料(パンフレットなど)

水は人の生活や産業、文化の礎であり、本質的な豊かさを育むものです。近年、手入れの行き届かない森林の増加や農地の減少、コンクリートで覆われた都市、排水路と化した都市河川等、近代化した暮らしの代償として、かつての良好な水循環が失われつつあります。このホームページでは、健全な水循環の再生を図り、人と水との新たなかかわりを創造するための取組の方向性を示すため策定された「あいち水循環再生基本構想」の内容や「地域協議会」の検討内容、取組みについて紹介しています。

Information 新着情報 [▶ 過去の履歴](#)

## あいち水循環再生基本構想(冊子)



県民参加による「ワークショップ」を開催しながら、学識者・民間団体・行政で構成する「水循環再生指標検討会」において検討を行い、作成しました。  
発行：平成18年3月  
(PDFデータ：約1.5MB)

PDFのみ

## あいち水循環再生基本構想(パンフレット)



あいち水循環再生基本構想のことがカラーで紹介されています。  
発行：平成18年3月  
(PDFデータ：約6.8MB)

PDFのみ

## あいち水循環再生基本構想(パンフレット概要版)



あいち水循環再生基本構想をダイジェストとしてまとめています。  
発行：平成18年3月  
(PDFデータ：約2.8MB)

提供可能

## 水循環再生行動計画(ファイル)



2.2MB)

### 東三河地域

(PDFデータ：約1.6MB)

3つの地域ごとに水循環再生行動計画をまとめた資料です。

発行：平成20年3月

### 尾張地域

(PDFデータ：約2MB)

### 西三河地域

(PDFデータ：約

## あいちの水循環再生指標



水循環再生指標検討会、ワークブックなどの実施により作成されました。流域モニターリング調査などに活用されています。  
発行：平成18年3月  
(PDFデータ：約2.8MB)

PDFのみ

## 水の調査の進め方



流域モニタリング一斉調査を行うため、写真やイラストを利用し分かりやすくまとめた調査マニュアルです。  
発行：平成21年3月  
(PDFデータ：約6.4MB)

提供可能

## 水の調査の進め方(概要版)



水循環再生指標調査マニュアルをA3用紙両面にまとめた概要版です。

発行：平成20年3月  
(PDFデータ：約1.7MB)

提供可能

とりもどそうよ！健全な水じゅんかん(パンフレット)  
(表面)(中面)



パンフ表面  
(PDFデータ：約6.5MB)  
パンフ中面  
(PDFデータ：約13.4MB)

「水じゅんかん」の大切さについて小学生でもわかるように分か

りやすくまとめました。  
発行：平成23年3月

提供可能

「健全な水循環の再生」啓発パネル(A1)



「健全な水循環の再生」について、小学生高学年からお年寄りまで幅広い世代が理解できるように、パネルを作成しました。  
発行：平成23年3月  
(PDFデータ：約19.6MB)

貸出可能